

中小企業地域資源  
活用促進法に基づく



**ふるさと名物**  
Furusato Meibutsu

**千葉県佐倉市**  
が応援するふるさと名物

わが市町村の  
ふるさと名物は  
**これ!**



佐倉藩が育み、現代  
(いま)につながる風土  
と文化、モノづくり



ふるさと名物  
Furusato Meibutsu

応援宣言

## 千葉県佐倉市

### 地域の プロフィール



(佐倉城跡内の国立歴史民俗博物館と現在の城下の町並み)

佐倉市は、千葉県北部、下総台地の中央に位置する首都圏近郊都市です。

豊かな自然環境を活かした農業や、主に鉄道駅を拠点として市民の日常生活を支える商業、県内でも屈指の内陸工業団地を中心にさまざまな活動を展開する工業、市内に数多く残る歴史・文化資源を活かした観光など、多様な産業が営まれているまちです。

観光については、印旛沼に代表される自然と、佐倉藩の城下町に代表される歴史、国立歴史民俗博物館や美術館などの文化施設があります。東京都心へ電車で約1時間、成田国際空港へ電車で約20分と、国内外の観光客を迎えるための交通アクセス環境に恵まれているのも魅力です。

## 1

### 主な地域資源



JAPAN HERITAGE

日本遺産

## ◆佐倉藩が育んだ「城下町佐倉の街並み」

江戸の東を守る要として、政治・経済の両面で江戸を支えた佐倉藩。佐倉藩の城下町であった佐倉は、江戸時代に佐倉城が築城されてから、現在につながる町並みや街道が整備されました。

房総半島最大の城下町でもあった佐倉には、日本100名城に選ばれた佐倉城跡、関東最大級の武家屋敷群、西洋医学の先進地であったことを今に伝える旧佐倉順天堂など、城下町の雰囲気が残っています。



(佐倉城跡)



(武家屋敷)



(旧佐倉順天堂)



(旧堀田邸)

## 2

### 主な地域資源

#### ◆佐倉藩が現在につながる「農産物や加工品」

温暖な気候の佐倉城下では、様々な農産物が売買されていました。江戸時代「つくいも」と呼ばれていた「やまといも」は、現在も佐倉の特産品です。

地元企業が醸す「清酒」や「味噌」などの加工品にも、江戸時代からの歴史を偲ぶことができます。

また、佐倉藩解体後の明治4年に旧藩士が起こした製茶業は、大正時代にその歴史を閉じましたが、平成18年には地元企業の奮闘で「佐倉茶」の栽培が復活しました。



(千葉のやまといも)



(千葉の清酒)



(佐倉の味噌)



(佐倉茶)

## 1

### ふるさとと名物



## ◆城下町佐倉で伝統文化を体験する観光ツアー

平成28年4月に成田、佐原、銚子とともに日本遺産「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」に認定された城下町佐倉。

都心や成田空港からも近く、地の利を活かして、国内外の観光客を対象に、江戸時代の雰囲気の中、日本の伝統文化を気軽に体験していただくための観光ツアーが行われています。



(サムライ体験ツアー)



(佐倉“江戸”時代まつり)



(佐倉の秋祭り)



(城下町着物さんぽ)

## ◆城下町佐倉を感じさせる商品群

# 2

## ふるさと名物

地元産のやまといもを使用したとろろそば、佐倉茶と地元産の牛乳を使用したソフトクリームや佐倉茶寒天など、江戸風情を感じさせる城下町佐倉ならではの食事やスイーツがあります。

また、地元で製造された清酒や味噌などは、城下町佐倉のお土産品として非常に人気があります。



(とろろそば)



(佐倉茶のソフトクリーム)



(佐倉の土産品)

## 1

### 独自の支援策

#### ●観光グランドデザインの策定

佐倉市の歴史、自然、文化施設など独自の観光資源を活かしながら、交流人口の増加や地域の活性化を図るため、観光グランドデザインの策定作業に取り組んでいます。

#### ●賑わい創出のための取り組み

市が所有する城下町地区の古民家について、集客施設としての活用を図るなど、歴史資源を活かした新たな賑わいの創出を図ります。

#### ●城下町ゆかりのイベントへの支援

江戸時代から続く「佐倉の秋祭り」、佐倉藩の城下町の様子を再現する「佐倉“江戸”時代まつり」など佐倉藩の風土を体験できるイベントの運営や情報発信について、地元や観光関係機関と連携しながら、イベントの成功と観光客の増加に努めています。

## 2 広報・ タイアップ

### ●新たな観光商品の開発

観光関係機関・事業者と連携を図りながら、来訪者が佐倉を満喫できるよう、モデルコースの設定や新たな体験プログラムの造成を行います。

### ●新たな食事・菓子メニューや土産品の開発

観光関係機関・事業者と連携を図りながら、新たな名物が生まれるよう、食事・菓子メニューや土産品の商品開発を進めます。

### ●情報発信の充実

観光客の増加に向け、県内外でのプロモーション活動やSNSなどを通じた情報発信など、佐倉に関する情報の充実に努めています。



# 佐倉市長からのメッセージ



(佐倉市長 西田 三十五)

佐倉藩の城下町を基礎として発展してきた佐倉市は、首都圏のベッドタウンとして市街地を拡大しながらも、江戸時代をはじめとする様々な歴史的資源、豊かな自然環境や美しい田畑が残る、非常に多様な顔を持ったまちです。

東京都心や成田空港からも近い地の利を活かして、国内外の観光客を対象に、江戸時代の雰囲気や日本の伝統文化を、気軽に体験していただく観光ツアーなど、観光客の誘致に取り組んでいますが、この「ふるさと名物応援宣言」により、さらなる佐倉の魅力発信、交流人口の増加、地域の活性化につなげてまいりたいと考えております。

ぜひ佐倉にお越しいただき「佐倉藩が育んだ風土と文化」を五感で体感してください！